

令和3（2021）年度 新規拡充魚種作業状況報告書

ブロック：東北ブロック

1. アカガイ

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、宮城県水産技術 総合センター
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 宮城県は漁獲統計調査を実施
- ・ 機構は再委託機関の東北大と共に資源評価に関するフローを検討

(2) データ収集状況

- ・ 宮城県では2000年以降の漁法別漁獲量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--

2. エゾアワビ

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術センター水産総合研究所、岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター、福島県水産海洋研究センター、茨城県水産試験場
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物・漁場情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 機構は貝殻年齢査定法を検討

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 岩手県では2007年以降の漁法別漁獲量および努力量を収集済み
- ・ 宮城県では1996年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県では1970年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 茨城県では1990年以降の漁法別漁獲量および努力量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 情報収集・解析中
- (3) 成熟・産卵： 情報収集・解析中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

- ・ 種苗放流数、混獲率、回収率などのデータを収集中
- ・ 三陸と常磐のエゾアワビでは生物学的特性や資源変動要因が異なる可能性

3. ウバガイ

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術 センター水産総合研究所、宮城県水産技 術総合センター、福島県水産資源研究 所、茨城県水産試験場
----	-------	------	--

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 機構は貝殻年齢査定法を検討

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 宮城県では2015年以降の一部漁協における漁獲量を収集済み（市場水揚データは陸送分が混入しており不適）
- ・ 福島県では1970年以降の漁法別漁獲量を収集済み
資源評価に係る生物データ収集に着手
- ・ 茨城県では1990年以降の漁法別漁獲量および努力量を収集済み

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 情報収集中

(4) 備考

--

4. シライトマキバイ

海域	太平洋北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター、青森県産業技術 センター水産総合研究所、福島県水産海 洋研究センター、茨城県水産試験場
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物・漁場情報収集調査を実施
- ・ 各県は漁獲統計調査を実施
- ・ 福島県は着底トロール調査を実施
- ・ 茨城県では調査船による着底トロール調査を実施

(2) データ収集状況

- ・ 青森県では2007年以降の漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福島県では2012年以降の漁法別漁獲量を収集済み
1999年以降、着底トロール調査を実施し分布密度を算出
- ・ 茨城県では1990年以降の漁法別漁獲量および努力量を収集済み
2003年以降着底トロール調査を実施し分布密度を算出

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊： 文献から情報収集中
- (2) 年齢・成長： 文献から情報収集中
- (3) 成熟・産卵： 文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係： 文献から情報収集中

(4) 備考

--